

ウクライナ支援

平澤真希 ピアノリサイタル

伊那市出身、16年間ポーランドに在住し
ウクライナ、クウェート、フランス、オランダ、フィリピン、日本等
世界各地で演奏活動を行う『魂のピアニスト』



【ポーランド首都 ワルシャワにて】

[曲目] ショパン 作曲：ノクターン 遺作 、 バラード第1番
シマノフスキ 作曲：「仮面劇」よりドン・ファンのセレナーデ
平澤真希 作曲：聖なる樹の声 、 天への回帰～龍 、 祈り …他

2022.

8.27 Sat. OPEN 13:30
START 14:00
ニシザワいなっせホール

【入場料】

一般 2,000円 / 高校生以下 1,000円 <全席自由>

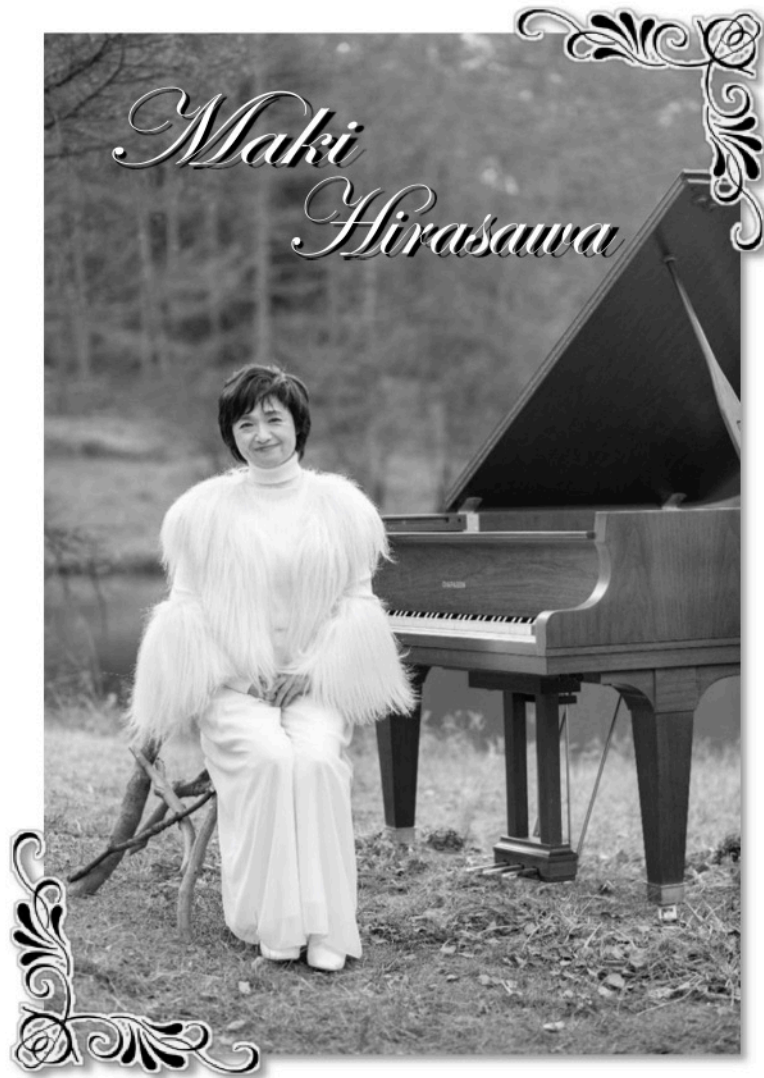
※未就学児の入場は御遠慮ください。

【チケット販売・ご予約・お問合せ】

伊那市生涯学習センター(いなっせ5F) TEL. 0265-78-5801

■主催：伊那市 ■主管：NPO法人クラシックワールド

※コンサート収益より諸経費を除いた全額を、ウクライナ避難民への支援金としてポーランド政府へ寄付します。



平澤 真希 (ピアニスト)

長野県伊那北高校を卒業後、東京音楽大学在学中にカロール・シマノフスキの音楽に強い影響を受ける。1993年、霧島国際音楽祭グランプリ受賞の折、音楽祭審査委員として来日していたポーランドの名ピアニスト、レギナ・スメンジャンカ（ショパン音楽院学長など歴任）に才能を認められ、ショパン音楽院（現ショパン音楽大学）に奨学金特待生として留学。シマノフスキの作品を中心に、ピアノソロ、ヴァイオリンデュオ、コンチェルト等、幅広いレパートリーを習得し、在学中からポーランド各地で演奏活動を行なう。数多くの国際音楽祭に出演。ショパン音楽院研究科最優秀首席卒業。

日本、ポーランド、フランス、オランダ、ウクライナ、クウェート、フィリピン等世界各地で演奏活動を行い、魅力的かつ比類ない音楽的個性と独創性を持ったピアニストと評されている。

テレビ、ラジオ（ポーランド第1テレビ、NHK-FMなど）に出演。16年間ポーランドに在住し、巨匠音楽家たちのパートナーとして室内楽奏者でも2010年まで毎年世界各地でリサイタルを開いてきた。

またポーランドでも病気の子供達のために活動する団体に加わり音楽を提供し社会福祉にも力を注いでいる。2010年元旦、インターネット・TV、「FM南青山お正月特別番組・平澤真希珠玉のピアノ・コンサート」に出演。世界各地からの視聴を得て、1週間のアーカイブ放送予定が1ヶ月間のロングラン放送となるなど高い人気度を示した。

2010年から日本での活動を増やし、上野・東京文化会館、高崎シティーギャラリーホールなどコンサートツアーを行い「レクチャーコンサート"祖国への愛"シリーズ「ポーランド・ショパン後の音楽」と題し、ポーランドの文化勲章受賞ヴァイオリニスト、コンスタンティ・クルカとともに公演、聴衆に大きな感動を与えるなど各地でのコンサートを行うとともに、民放各局で精力的にテレビコンサートを行っている。

これまでに、CD「ショパン没後のポーランド音楽」、「パッション・ザ・ピアノ」、「ショパン室内楽曲全集」（コンスタンティ・クルカ、アンジェイ・ブルーベルとの共演）、帰国後、2014年2月ソニー・ミュージックダイレクトよりCD「オマージュ・ア・ショパン」をリリース。「レコード芸術」において「特選盤」に選定される。2015年紀尾井ホールにて「歓喜～闇の先に見えるもの」と題したテーマでのリサイタルを開催。

2011年震災後より作曲を始め2016年自作作曲アルバム「水の記憶」をリリース。2017年より坐禅修行。2012年4月から2018年3月まで標高1200メートルにある清里「ホール・オブ・ホールズ」にて通算1400回の公演を行う。2018年11月6枚目のCD「Dhyanaディアーナ」をリリースし「レコード芸術」で準特選盤に選定。2019年より自然の中にピアノを持ち出し、一期一会のハーモニーを創造する「ネイチャーピアノ」を展開中。「魂のピアニスト」と呼ばれている。<http://hirasawa-maki.com>